

ハローワーク防府 就職支援業務報告（令和3年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行うこととなったいわゆる就職氷河期世代と言われる方々の就職支援に重点的に取り組みました。具体的には、各職員が就職氷河期世代の求職者の方を常時1名以上は求職者担当者制による支援対象者として支援することとし、求人情報の提供や履歴書の書き方・面接に対するアドバイスを行いました。また、採用活動が活発な企業に対しては事業所を訪問し、就職氷河期世代の採用を積極的に促し、求人の提出を求めました。結果、令和3年度は支援対象とした48人のうち16人の就職氷河期世代の求職者の方が正社員として就職されました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

労働局主催の「キャリアコンサルティング研修」に若手職員1名を参加させ、キャリアコンサルティング技法の習得を図りました。

また、大幅に改訂されたハローワークシステムを多くの方に利用してもらうには、職員がより便利な操作方法について窓口で説明できることが重要なため、窓口職員を対象にした研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

令和2年度に「生涯現役支援窓口」が当所に設置されたことに伴い、高年齢者を歓迎する「シニア求人情報」の発行を始めましたが、これまでは窓口のみで配付していたところ、令和3年度より所内の玄関ホールに設置している「求人情報コーナー」にも配置することとし、誰でも持ち帰ることができるようにしました。

また、ハローワークに来所できない方のため、毎週発行している「求人情報誌（フルタイム・パート）」を商業施設など6カ所に配置していましたが、利用者からいただいたご意見を踏まえ、配置施設を新たに1カ所増やしました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークインターネットサービスの利便性が向上したことにより、来所される求人者・求職者の方が減少傾向にあります。このため、来所された求職者の方には求人票以上の情報が提供できるように、事業所訪問（見学）の機会を増やして事業所情報の収集を行っていくよう取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

当所では、気になる事業所はあるものの応募を躊躇われている求職者の方に応募前の職場見学をお薦めしています。面接を受ける前に実際に事業所を見学することにより不安を解消できるため、職場見学をした後にその事業所へ応募することを決めた場合の就職成功率は62.5%と高い効果を挙げていることから、引き続き取り組んでいきます。

2 特記事項

地方自治体が主催された「女性キャリア形成支援事業」や「しごと応援事業」に参加し、周知や就労相談に協力しました。

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職 業紹介により、正 社員に結びついた 就職氷河期世代の 不安定就業者・無 業者の件数	生活保護受給者等 の就職率	正社員求人数	正社員就職件数	
令和3年度実績	1,627	1,417	533	85.8%	68	68.4%	5,202	751	
過去3年度平均	1,715	1,484	634	94.0%	51	65%	5,029	832	
R2年度実績	1,602	1,366	635	90.4%	51	55.7%	4,440	711	
対R2比	101%	103%	83%	94%	133%	122%	117%	105%	
R1年度実績	1,745	1,497	627	94.0%	—	70.6%	5,110	867	
対R1比	93%	94%	85%	91%	—	96%	101%	86%	
H30年度実績	1,797	1,589	640	96.3%	—	69.5%	5,537	918	
対H30比	90%	89%	83%	89%	—	98%	93%	81%	

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。